

令和4年度

事業報告書
決算報告書

公益財団法人広島観光コンベンションビューロー

目 次

第1表 事業報告書

1	設立目的及び概況	1
2	役員等の状況	1
3	理事会及び評議員会の開催	5
4	職員の状況	6
5	事業の実施状況	6

第2表 決算報告書

1	貸借対照表	3 8
2	貸借対照表内訳表	3 9
3	正味財産増減計算書	4 0
4	正味財産増減計算書内訳表	4 2
5	財務諸表に対する注記	4 4
6	附属明細書	4 6
7	財産目録	4 7
8	収支計算書	4 8
9	収支計算書内訳表	5 0
10	収支計算書に対する注記	5 3

第1表 事業報告書

令和4年度公益財団法人広島観光コンベンションビューロー事業報告書 (令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

1 設立目的及び概況

(1) 設立目的

国内外からのコンベンション（各種会議・大会、展示会・見本市等をいう。）の誘致及び開催支援、観光客の誘致並びに観光資源の整備・開発等を行うことにより、広島県におけるコンベンション並びに広島市及びその周辺地域における観光の振興を図り、もって地域経済の活性化並びに国際相互理解の増進及び文化の向上に寄与することを目的とする。

(2) 概況

ア 設立年月日

平成7年12月1日

（平成23年9月1日 公益財団法人へ移行）

イ 基本財産

9億7,780万円

ウ 実施事業

- (ア) コンベンションの誘致、開催及びそのための支援
- (イ) コンベンションシティ広島、県内コンベンション施設等の広報及び宣伝
- (ウ) コンベンション・観光の企画、調査及び開発
- (エ) コンベンション・観光関連情報の収集及び提供
- (オ) 観光資源の整備・開発及び観光関係行事の実施
- (カ) 観光客の受入態勢の整備
- (キ) 観光宣伝・誘致活動の推進
- (ク) 広島市観光施設等の受託運営及び附帯事業の運営
- (ケ) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 役員等の状況

(1) 役員等の人数（令和5年3月31日現在）

理事長	1人
副理事長	3人
専務理事	1人
常務理事	2人
理事	28人
監事	2人
評議員	29人

(2) 理事・監事

ア 事業年度中の理事・監事の異動は、次のとおりである。

異 動 年 月 日	役 職	氏 名	異動事項
令和 4 年 4 月 1 日	常務理事	飯 富 和 雄	就 任
令和 4 年 4 月 1 日	常務理事	笹 口 良 治	就 任
令和 4 年 4 月 1 日	理 事	岡 田 浩 二	就 任
令和 4 年 4 月 1 日	理 事	高 石 実	就 任
令和 4 年 4 月 1 日	理 事	国 邑 洋 介	就 任
令和 4 年 4 月 1 日	理 事	石 原 直 樹	就 任
令和 4 年 4 月 1 日	監 事	広 中 正 紀	就 任
令和 5 年 1 月 4 日	理 事	門 屋 秀 臣	辞 任
令和 5 年 2 月 1 4 日	理 事	安 光 利 文	就 任
令和 5 年 3 月 3 1 日	理 事	高 石 実	辞 任
令和 5 年 3 月 3 1 日	理 事	伊 木 剛 二	辞 任

イ 令和5年3月31日現在の理事・監事は次のとおりである。

役 職	氏 名	就 任 年 月 日
理 事 長	池 田 晃 治	令和 元年 1 1 月 9 日
副 理 事 長	椋 田 昌 夫	平成 2 5 年 4 月 1 日
副 理 事 長	仁 田 一 郎	平成 2 3 年 9 月 1 日
副 理 事 長	加 藤 和 行	令和 2 年 7 月 3 0 日
専 務 理 事	山 本 秀 樹	令和 2 年 4 月 1 日
常 務 理 事	飯 富 和 雄	令和 4 年 4 月 1 日
常 務 理 事	笹 口 良 治	令和 4 年 4 月 1 日
理 事	岡 田 浩 二	令和 4 年 4 月 1 日
理 事	高 石 実	令和 4 年 4 月 1 日
理 事	伊 木 剛 二	平成 3 1 年 4 月 1 日
理 事	平 野 喜 隆	令和 2 年 1 月 1 5 日
理 事	小 坂 正 宏	令和 3 年 3 月 2 2 日
理 事	今 井 誠 則	平成 2 3 年 9 月 1 日
理 事	原 田 秀 二	平成 2 3 年 9 月 1 日
理 事	田 中 啓 勝	令和 2 年 4 月 1 日
理 事	金 井 正 樹	平成 2 8 年 1 0 月 4 日
理 事	野 住 伸 貴	平成 2 3 年 9 月 1 日
理 事	香 川 基 吉	平成 2 3 年 9 月 1 日
理 事	沖 田 和 也	平成 2 7 年 1 0 月 2 3 日

役 職	氏 名	就 任 年 月 日
理 事	前 泰 弘	平成23年 9月 1日
理 事	岡 村 清 治	令和 2年 4月 1日
理 事	兼 重 慎 一 郎	平成31年 4月 1日
理 事	出 口 寛	令和 3年 4月 1日
理 事	安 光 利 文	令和 5年 2月14日
理 事	面 出 成 志	平成26年 3月18日
理 事	小 櫻 顕	令和 3年 8月17日
理 事	西 本 か お り	令和 3年12月 3日
理 事	井 上 一 男	平成28年10月 4日
理 事	倉 田 和 典	平成23年 9月 1日
理 事	古 田 裕 三	平成23年 9月 1日
理 事	兼 山 准 一	令和 4年 3月 8日
理 事	国 邑 洋 介	令和 4年 4月 1日
理 事	小 谷 泰 造	平成23年 9月 1日
理 事	石 原 直 樹	令和 4年 4月 1日
理 事	中 島 和 雄	平成23年 9月 1日
監 事	吉 岡 敬 司	令和 3年 8月17日
監 事	広 中 正 紀	令和 4年 4月 1日

(3) 評議員

ア 事業年度中の評議員の異動は、次のとおりである。

異 動 年 月 日	役 職	氏 名	異動事項
令和 4年 4月 1日	評 議 員	廣 江 裕 治	就 任
令和 4年 6月20日	評 議 員	船 木 孝 哲	辞 任
令和 4年 7月 1日	評 議 員	沖 田 康 孝	就 任
令和 4年 9月30日	評 議 員	蔵 原 潮	辞 任
令和 4年12月10日	評 議 員	広 岡 研 二	就 任
令和 4年12月31日	評 議 員	大 野 貴 嗣	辞 任
令和 5年 2月14日	評 議 員	高 橋 裕 和	就 任
令和 5年 3月31日	評 議 員	川 口 一 成	辞 任
令和 5年 3月31日	評 議 員	津 村 浩	辞 任
令和 5年 3月31日	評 議 員	野 浪 健	辞 任
令和 5年 3月31日	評 議 員	鳥 越 直 樹	辞 任

イ 令和5年3月31日現在の評議員は次のとおりである。

役 職	氏 名	就 任 年 月 日
評議員 (評議員会会長)	若 林 真 一	平成31年 4月 1日
評 議 員	越 智 光 夫	平成27年 6月 1日
評 議 員	川 口 一 成	令和 3年 4月 1日
評 議 員	津 村 浩	令和 3年 4月 1日
評 議 員	植 野 実 智 成	令和 2年 1月15日
評 議 員	長 谷 川 信 男	令和 3年 6月16日
評 議 員	岡 村 清	令和 3年 8月17日
評 議 員	高 橋 裕 和	令和 5年 2月14日
評 議 員	野 浪 健	令和 3年 3月16日
評 議 員	増 本 義 伸	令和 2年 4月 1日
評 議 員	島 田 正 義	令和 3年 8月17日
評 議 員	田 沼 直 之	令和 3年 8月17日
評 議 員	平 瀬 春 男	平成30年 5月18日
評 議 員	飯 沼 潔 人	令和 3年 6月16日
評 議 員	伊 川 鉄 也	令和 3年10月11日
評 議 員	千 玉 敏 之	平成29年11月14日
評 議 員	鳥 越 直 樹	令和 3年 8月17日
評 議 員	赤 木 康 秀	平成31年 4月 1日
評 議 員	広 岡 研 二	令和 4年12月10日
評 議 員	辻 文 治	平成30年 5月18日
評 議 員	山 口 太 一	令和 3年 8月17日
評 議 員	増 田 泉 子	令和 4年 3月 8日
評 議 員	廣 江 裕 治	令和 4年 4月 1日
評 議 員	皆 本 恭 介	令和 元年 7月29日
評 議 員	谷 本 康 成	令和 3年12月 3日
評 議 員	宮 迫 宏 和	令和 3年 8月17日
評 議 員	沖 田 康 孝	令和 4年 7月 1日
評 議 員	多 尾 敏 朗	令和 3年 4月 1日
評 議 員	大 谷 博 国	平成24年 3月22日

3 理事会及び評議員会の開催

(1) 理事会

開 催 日 等	議 決 事 項
令和 4 年 4 月 1 日 (決議の省略の方法)	1 常務理事の選定
令和 4 年 5 月 3 1 日 (第 1 回理事会)	1 令和 3 年度事業報告 2 令和 3 年度決算 3 評議員会の招集
令和 4 年 1 1 月 2 2 日 (決議の省略の方法)	1 事業計画の変更及び収支予算の補正
令和 5 年 2 月 6 日 (決議の省略の方法)	1 役員報酬の期末手当及び勤勉手当支給割合の変更 2 評議員会の招集
令和 5 年 2 月 1 7 日 (決議の省略の方法)	1 収支予算の補正
令和 5 年 3 月 2 8 日 (第 2 回理事会)	1 令和 5 年度事業計画 2 令和 5 年度収支予算

(2) 評議員会

開 催 日 等	議 決 事 項
令和 4 年 4 月 1 日 (決議の省略の方法)	1 理事の選任 2 監事の選任 3 評議員の選任
令和 4 年 6 月 1 6 日 (第 1 回評議員会)	1 令和 3 年度事業報告 2 令和 3 年度決算
令和 4 年 7 月 1 日 (決議の省略の方法)	1 評議員の選任
令和 4 年 1 2 月 9 日 (決議の省略の方法)	1 評議員の選任 2 事業計画の変更及び収支予算の補正
令和 5 年 2 月 1 4 日 (決議の省略の方法)	1 理事の選任 2 評議員の選任
令和 5 年 2 月 2 7 日 (決議の省略の方法)	1 収支予算の補正
令和 5 年 3 月 2 8 日 (第 2 回評議員会)	1 令和 5 年度事業計画 2 令和 5 年度収支予算

4 職員の状況

令和5年3月31日現在の職員の状況は、次のとおりである。

区 分	部 長	課 主 長 幹	主 主 任 査	主 事	嘱 再 雇 用 託	合 計
企 画 総 務 部	(1) ※	3	2	0	1	6
M I C E 推 進 部	4	2	1	3	1	11
魅 力 創 造 部	3	6	4	5	1	19
合 計	7	11	7	8	3	36

※ 企画総務部長は常務理事の事務取扱

5 事業の実施状況

広島観光コンベンションビューローは、これまでグローバルMICE都市にふさわしいMICEの振興及びインバウンドをはじめとする観光の振興に係る施策をより積極的かつ機動的に推進してきたが、令和4年度においても、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症やインバウンドの状況を注視しながら、MICEや国内観光の需要に迅速かつ的確に対応するとともに、本格的なMICEやインバウンドの回復に備えた持続可能な取組を、当ビューローが持つ強みや独自性を活かしながら、安全・安心を念頭に積極的に推進した。

また、令和5年5月に「2023年主要国首脳会議（G7サミット）」が広島で開催されることが決定したため、広島が世界に注目される絶好の機会と捉え、官民の幅広い分野の関係団体で構成する「広島サミット県民会議」に当ビューローも参画し、サミットの成功と広島の更なる発展に向けて積極的に取り組んだ。

【公益目的事業】

I MICE振興事業

1 情報収集事業

(1) MICE関連機関からの情報収集

国際会議協会（ICCA）やMPI（Meeting Professionals International）、一般社団法人日本コンgres・コンベンション・ビューロー（以下「JCCB」という。）、独立行政法人国際観光振興機構（以下「JNTO」という。）及び一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構（JSTA）の会員となり、国際会議はもとよりインセンティブ旅行を含むMICE誘致のために有益な情報を収集し、誘致活動を行った。

- ・ 国際会議協会（I C C A）
国際会議やイベントを主催する約100か国1,100の団体が加盟する国際的な産業団体で、国際会議等の促進を図るため、国際会議の開催状況を収集・発信している。
- ・ M P I（Meeting Professionals International）
インセンティブ旅行誘致に関連するM I C E 専門家が多く加入している国際非営利団体で、講演会など教育プログラムを提供し業界の発展に寄与している。
- ・ 一般社団法人日本コンgres・コンベンション・ビューロー（J C C B）
日本のコンベンションを振興させることを目的に、全国各地の自治体、コンベンションビューロー、会議施設、宿泊施設、旅行会社などの団体・企業が一体となって、会員相互間の連携や国際会議の誘致促進など各種事業を実施している。
- ・ 独立行政法人国際観光振興機構（J N T O）
訪日外国人旅行者の誘致に取り組んできた日本の公的な専門機関で、日本への外国人の訪日旅行のプロモーション等や、国際コンベンションの開催地としての日本の魅力を海外で宣伝し、誘致及び主催者への会議開催を支援している。
- ・ 一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構（J S T A）
スポーツツーリズムによる地域振興に寄与するため、スポーツを活用した観光まちづくり、大会・合宿の招致・開催、地域資源を生かした旅行商品化などに取り組む際に、ネットワークやノウハウを会員に提供している。

(2) 顧客管理システムの運用

コンベンション調査やM I C E 関連機関等から収集した情報を蓄積する顧客管理システムを更新するとともに、これまで蓄積してきた学会等のデータを分析するなどして、効率的に誘致・支援活動を行った。

2 M I C E の誘致・支援事業

M I C E 主催者に対して広島のパ R や各種の誘致・支援事業を展開し、広島でのM I C E 開催の促進を図った。

○令和4年度M I C E 開催状況

区 分	国際会議	国内会議	インセンティブ旅行	合 計
M I C E 件数	21件	131件	5件	157件
参加者延べ人数	24,173人	93,174人	975人	118,322人

(1) 誘致活動の実施

ア グローバルM I C E 強化事業

(ア) 会議等誘致活動助成【新規】

国際会議の開催地を決定する理事会で会議主催者が行うロビー活動などの経費を助成することにより、広島への誘致活動を促進した。

- ・ 助成件数 2件

(イ) テクニカルビジットのモデル事業の実施

広島で開催されるMICEの参加者を対象に、地元企業などの産業技術や研究の実地視察及び受入企業との交流を行うテクニカルビジットのモデル事業を実施した。

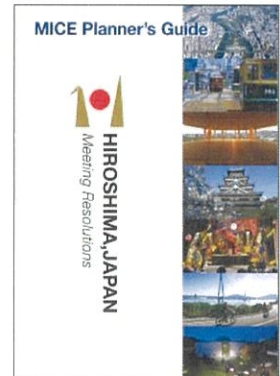
- ・開催日 令和4年11月2日（水）
- ・場所 株式会社熊平製作所「ショールーム」（広島市南区）
広島市環境局中工場（広島市中区）
- ・参加者 「2022 International Conference on Analog VLSI」の参加者
- ・参加者数 14人

(ウ) 誘致ツールの作成

会議開催の誘致・支援活動を充実させるため、MICE施設の詳しい情報やユニークベニュー等を紹介したMICEプランナーズガイドの改訂版を作成した。

改訂版には各施設が取り組んでいるSDGsへの対応状況をアイコンで表示するとともに、各施設の具体的な取り組みについて追記した。

- ・作成部数 300部



(エ) グローバルMICE都市・都市力強化対策本部への参加

グローバルMICE都市（12都市）及びMICE推進機関等で構成する「グローバルMICE都市・都市力強化対策本部」の実務者ミーティングに4回参加（うち3回はオンライン）し、情報交換を行った。

(オ) 国際会議誘致・開催支援説明会の開催

広島大学・広島市との共催により、広島大学教職員等を対象に、国際会議誘致・開催支援説明会を開催した。

- ・開催日 令和4年11月22日（火）
- ・場所 広島大学フェニックス国際センター「ミライクリエ」（広島県東広島市）
- ・内容 講演「学会・シンポジウム・研究集会等の開催に向けて」
開催支援施策等の説明
（日本政府観光局、広島大学、広島観光コンベンションビューロー）
- ・参加者数 20人

(カ) ユニークベニューの開発・運用

広島市の「ユニークベニュー等利用促進協議会」が行うユニークベニュー活用のモデル事業に参画し、特別感や地域特性を演出するユニークベニューの開発・運用を行った。

- ・開催日 令和4年10月26日（水）
- ・場所 宮島弥山 大本山 大聖院（広島県廿日市市）
- ・内容 ユニークベニュー利用促進セミナー、
体験メニュー、屋外パーティー
- ・参加者数 49人



イ 個別誘致活動の実施

国内のMICE主催団体等に対し、誘致活動を行った。

(ア) 首都圏等での活動

主として、首都圏に本部を置く団体、学術会議本部、企業等に誘致活動を展開した。

・訪問件数 88件

(イ) 広島県内での活動

県内の大学及び各教育機関、各種企業・団体等に対し、誘致活動を展開した。

・訪問件数 406件

ウ 海外MICE専門見本市における誘致活動

(ア) 「IMEX 2022」への出展

- ・開催期間 令和4年5月31日(火)～6月2日(木)
- ・場 所 ドイツ・フランクフルト
- ・参加者数 ホステッド・バイヤー※ 2,268人
出展者 2,373団体
- ・来場者数 9,303人
- ・商談件数 31件

(国際会議4件、インセンティブ旅行18件、その他9件)

※ホステッド・バイヤー：MICE専門見本市に招待された優良なMICE主催者



(イ) 「IMEX America 2022」への出展

- ・開催期間 令和4年10月11日(火)～13日(木)
- ・場 所 アメリカ・ラスベガス
- (JNTOの日本ブース出展取りやめによる不参加)

(ウ) 「AIME 2023 メルボルン」への出展

- ・開催期間 令和5年2月13日(月)～2月15日(水)
- ・場 所 オーストラリア・メルボルン
- ・参加者数 ホステッド・バイヤー 400人
出展者 350団体
- ・来場者数 3,000人
- ・商談件数 31件

(国内会議4件、インセンティブ旅行27件)



エ 海外インセンティブ旅行誘致活動【新規】

(ア) インセンティブ旅行オンライン商談会への出展

a 「インセンティブ旅行オンライン商談会(タイ)」への出展

- ・開催日 令和4年10月5日(水)
- ・参加者数 バイヤー 19人、出展者 17団体
- ・商談件数 7件

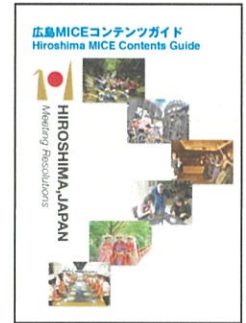
b 「インセンティブ旅行オンライン商談会(台北)」への出展

- ・開催日 令和4年12月14日(水)
- ・参加者数 バイヤー 26人、出展者 15団体
- ・商談件数 6件

- (イ) ギブアウエイ（記念品）及び広島MICEコンテンツガイド【新規】の作成
インセンティブ旅行の参加者におもてなしと歓迎の意を表すため、広島ならではのギブアウエイ※を作成し、来広者に配付するとともに、商談会やホームページ等での誘致活動に活用した。

また、インセンティブ旅行等の誘致活動を充実させるため、広島ならではの体験プログラム等をまとめた「広島MICEコンテンツガイド」（100冊）を作成した。

※ギブアウエイ：おりづるストラップ（350個）



オ 国際MICEエキスポ（IME2023）への出展

国内唯一のMICE総合見本市・トレードショーである国際MICEエキスポに出展し、MICE開催の決定権を有するキーパーソンなどに対して、広島での開催を働きかけた。



- ・開催日 令和5年2月16日（木）
- ・場所 東京国際フォーラム（東京都）
- ・参加者数 バイヤー 289人（国内266人、海外23人）
出展者 88団体
- ・商談件数 21件（国際会議12件、国内会議8件、インセンティブ旅行1件）

カ キーパーソンの視察受入

MICE開催の意向を有するキーパーソンの視察受入を行い、MICE施設、観光資源、受入態勢等、広島の魅力を紹介・案内することにより、広島での開催を働きかけた。

- (ア) Mazda 100 周年記念インセンティブツアー（北米）のマツダ USA のディーラー、プランナーなど4人
- ・実施期間 令和4年8月22日（月）～23日（火）
（令和4年10月25日～26日広島開催、参加者数150人）
- (イ) World Semiconductor Council&JSTC Meeting 2024 の実行委員会メンバーなど3人
- ・実施期間 令和4年8月22日（月）～23日（火）
（令和6年5月21日～24日広島開催予定、参加者数100人）
- (ウ) IEEE International Symposium on Inertial Sensors and Systems の実行委員長
- ・実施期間 令和4年8月23日（火）～24日（水）
（令和6年3月25日～28日広島開催決定、参加者数200人）
- (エ) 第3回環境化学物質3学会合同大会（第32回環境化学討論会、第28回日本環境毒性学会研究発表会、第26回環境ホルモン学会研究発表会）の副会長など2人
- ・実施期間 令和4年11月30日（水）～12月1日（木）
（令和6年7月2日～5日広島開催決定、参加者数800人）

キ 広島産学公連携MICE推進協議会の運営

「広島産学公連携MICE推進協議会」及び当該協議会内に設置する「インセンティブ部会」を運営し、広島におけるMICE誘致を推進した。

(ア) 広島産学公連携MICE推進協議会

開催回数 2回

(うち1回は、MICEでのサステナビリティ対応についての講演を併せて実施した。)

(イ) 同協議会 インセンティブ部会

開催回数 3回



ク 中国・四国地区コンベンション推進協議会への参画

中国・四国地区のコンベンション推進機関15団体で構成する中国・四国地区コンベンション推進協議会において、コンベンションに関する情報の収集・交換及びコンベンション等の推進に関する調整や研究を行った。

また、中国四国地区コンベンション誘致懇談会に出展し、MICE主催者等に宣伝・誘致活動を行った。

(ア) 会議への参加

a 総会への参加

・開催日 令和4年7月15日(金)

・場所 岡山コンベンションセンター(岡山市)

・協議事項 令和3年度事業報告・決算及び令和4年度事業計画・予算について

・参加者数 14団体31人

b 臨時総会への参加

・開催日 令和4年12月22日(木)

・場所 岡山コンベンションセンター(岡山市)

・協議事項 事務局及び誘致懇談会の運営方法について

・参加者数 15団体19人

(イ) コンベンション誘致懇談会への出展

・開催日 令和4年12月1日(木)

・場所 品川プリンスホテル(東京都)

・参加者数 出展者 14団体

招待者 82団体130人

・商談件数 38件(広島のみ)



(2) 支援活動の実施

ア コンベンション誘致助成事業

コンベンション主催者に対し、開催経費の一部を助成することにより、広島での開催を促進した。

(ア) 第84回耳鼻咽喉科臨床学会総会・学術講演会/第23回耳鼻咽喉科手術支援システム・ナビ研究会(合同開催)(ハイブリッド開催)

・開催期間 令和4年7月8日(金)～10日(日)

・現地参加者数 1,015人

- ※オンライン参加者数 52人
- ・助成金額 300万円
- (イ) 25th IUPAC International Conference on Physical Organic Chemistry (ハイブリッド開催)
- ・開催期間 令和4年7月10日(日)～15日(金)
 - ・現地参加者数 261人(うち外国人42人、参加国数18か国)
 - ※オンライン参加者数70人(うち外国人45人、参加国数16か国)
 - ・助成金額 215万円
- (ウ) World Conference on Computers in Education 2022 (ハイブリッド開催)
- ・開催期間 令和4年8月21日(日)～24日(水)
 - ・現地参加者数 366人(うち外国人37人、参加国数15か国)
 - ※オンライン参加者数160人(うち外国人85人、参加国数31か国)
 - ・助成金額 300万円
- (エ) 14th Topical Workshop on Heterostructure Microelectronics (ハイブリッド開催)
- ・開催期間 令和4年8月29日(月)～9月1日(木)
 - ・現地参加者数 113人(うち外国人21人、参加国数5か国)
 - ※オンライン参加者数18人(うち外国人15人、参加国数7か国)
 - ・助成金額 30万円
- (オ) 第22回日本音楽療法学会学術大会 (ハイブリッド開催)
- ・開催期間 令和4年9月16日(金)～18日(日)
 - ・現地参加者数 351人
 - ※オンライン参加者数1,523人
 - ・助成金額 105万3千円
- (カ) 11th International Workshop on Infrared Microscopy and Spectroscopy with Accelerator Based Sources (ハイブリッド開催)
- ・開催期間 令和4年10月6日(木)～9日(日)
 - ・現地参加者数 60人(うち外国人18人、参加国数8か国)
 - ※オンライン参加者数40人(うち外国人30人、参加国数15か国)
 - ・助成金額 18万円
- (キ) 日本臨床歯科学会第8回合同例会 in 広島 (ハイブリッド開催)
- ・開催期間 令和4年11月26日(土)～27日(日)
 - ・現地参加者数 603人
 - ※オンライン参加者数418人(うち外国人40人、参加国数2か国)
 - ・助成金額 180万円
- (ク) 第42回日本看護科学学会学術集会 (ハイブリッド開催)
- ・開催期間 令和4年12月3日(土)～4日(日)
 - ・現地参加者数 1,782人(うち外国人12人、参加国数2か国)
 - ※オンライン参加者数2,524人(うち外国人60人、参加国数6か国)
 - ・助成金額 300万円

イ コンベンション開催準備資金貸付事業

コンベンション主催者に対し、開催に必要な準備資金の貸付を行うことにより、広島での開催を促進することとしているが、該当する案件はなかった。

・貸付限度額：国際会議 300 万円、国内会議 200 万円

ウ 大規模会議等への支援

大規模会議等に対して、伝統芸能等の提供、シャトルバス等の運行助成、エクスカーション助成、託児サービス助成、広島観光親善大使や外国語ボランティアガイドの派遣、歓迎用看板等の掲出及び記念品等の提供等を行い、参加者に対し歓迎の意を表した。

また、コロナ禍での会議開催支援として、引き続き検温装置の貸出しを行った。

(ア) レセプション等における伝統芸能等の提供	3 件
(イ) シャトルバス等の運行助成	4 件
(ウ) エクスカーション助成【新規】	2 件
(エ) 託児サービス助成【新規】	1 件
(オ) 広島観光親善大使の派遣	4 件
(カ) 外国語ボランティアガイドの派遣	3 件
(キ) 歓迎用看板等の掲出	13 件
(ク) 記念品等の提供	
コンGRESバッグ作成	28,000 枚
(ケ) 検温装置の貸出し	30 件
(コ) 広島市長メッセージの提供	3 件
(サ) 広島市平和記念資料館観覧料免除	18 件



伝統芸能等の提供



JR広島駅の歓迎用看板

3 広報・宣伝事業

(1) 機関紙「ひろしま観光コンベンション」の発行

コンベンションの開催やポストコンベンション情報、観光情報、ビューローの活動状況等を掲載した機関紙「ひろしま観光コンベンション」を発行し、MICE主催者や観光事業者等へ情報提供を行った。

号 数	発 行 月	発 行 部 数
第127号	令和4年 7月	7,200部
第128号	令和4年10月	7,200部
第129号	令和5年 1月	7,200部
第130号	令和5年 4月	7,200部

(2) ホームページの運用

ア MICE施設の情報やMICEの開催情報等を主催者等へ提供した。また、インセンティブ旅行誘致の専用ページを開設するとともに、支援メニューやモデルコースを充実し、より効果的なプロモーションを行った。

- ・アドレス <https://www.hiroshimacvb.jp/>
- ・訪問者数 109,142人
- ・ページビュー数 216,045ページビュー

イ コンベンションカレンダーの更新

広島で開催予定の会議等をまとめたカレンダーを3か月ごとに更新し、ホームページ上で公開した。

4 調査・企画事業

(1) 経済波及効果調査の実施

コンベンション主催者及び参加者に対し支出に関するアンケート調査を行い、コンベンション開催に伴う経済波及効果を算出した。

(令和4年度経済波及効果額)

総支出額	経済波及効果額	経済波及倍率
71億8,684万円	110億9,722万円	1.54倍

算定は、参加者1人当たりの支出額（主催者の支出額を含む。過去5か年平均）6万1,426円及び広島市産業連関表により算定した、その経済波及効果額9万4,848円のそれぞれの額に、令和4年度コンベンション延べ参加者数11万7千人を乗じた額としている。

(2) 観光・コンベンションセミナーの開催

観光及びコンベンションに関する知識・ノウハウの習得、接遇能力の向上を図るため、広島商工会議所との共催により、コンベンション・観光関連団体、企業を対象としたセミナーを開催した。

- ・開催日 令和5年2月6日(月)
- ・場所 ホテルグランヴィア広島（広島市南区）
- ・主催 (公財) 広島観光コンベンションビューロー、広島商工会議所
- ・内容

テーマ 「危機に“強い”観光地を目指して～質の高い沖縄観光への転換～」

沖縄サミット開催の事例を踏まえたG7広島サミットの成功に向けた提言、観光危機管理や、コロナ禍からの沖縄観光の本格的な回復に向けた取組などについて講演があった。

講師 一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー会長
下地 芳郎 氏

- ・参加者数 94人



Ⅱ 観光振興事業

1 観光客の受入態勢整備事業

(1) 食の多様化に対応できる飲食店の増強

食の多様化に対応できる飲食店の増強を図るため、取組方法を紹介するセミナーの開催や見本市への出展、既存の取組店のPRを行った。

ア 「G7広島サミット開催に向けて 飲食店向けベジタリアン対応実践セミナー～ひびくベジタリアン・メニューの作り方～」及び試食会の開催

- ・開催日 令和4年11月16日（水）
- ・場所 セミナー：広島商工会議所
試食会：喫茶さえき（広島市中区）
- ・講師 フードダイバーシティ（株） 代表取締役 守護 彰浩 氏
- ・参加者 33人



セミナー



試食会

イ 「アクト中食 FOOD&BEVERAGE 2023 春」展への出展

- ・開催日 令和5年1月18日（水）
- ・場所 広島市中小企業会館（広島市西区）
- ・展示内容 ベジタリアン対応食材の展示・資料配布、
上記セミナーの動画放映、試食の実施など
- ・実施結果 出展者数 128社
試食実施数 20食



ウ ベジタリアン及びムスリム対応可能な飲食店のデジタルマップのPR

観光案内所、宿泊施設等へのチラシ配布や「ようこそ広島へ！観光ガイドマップ」へのQRコード掲載により、デジタルマップのPRを行った。

- ・リンク先

日本語版

<https://www.hiroshimacvb.jp/tourism/restaurants-map-for-vegetarians>

英語版

<https://www.hiroshimacvb.jp/en/tourism/restaurants-map-for-vegetarians>

- ・閲覧数 約11,000回



(2) 広島観光プラットフォームの構築・運用【新規】

観光客の利便性を高め、観光施設等の利用及び広域周遊を促進し、滞在時間の延長と消費拡大を図るため、観光施設等が連携して広域周遊における課題解決を図る場となる「観光プラットフォーム」の構築に向け関係諸機関との協議を行った。

(3) ひろたびプランナーの運営

観光客のニーズに沿った周遊提案を行い、観光客の満足度の向上や滞在時間の延長等を図るため、「旅の提案」機能を持つ観光情報サイト「ひろたびプランナー」を運用した。

- ・訪問者数 30,520人
- ・ページビュー数 73,721ページビュー

「旅の提案」機能

① お気に入りの観光施設等を選び自分好みにカスタマイズできる機能

行きたい場所をピックアップするだけで、自動で最適な順番に並び替え、交通機関の案内をするなど、誰でも簡単に自分好みの周遊プランが作れる機能。

② 周遊コースを自動で作成するAI機能

2時間コース、半日観光コース、1日観光コース、歴史を中心に自然も満喫したい、など所要時間やその時の気分にあったコースを自動作成してくれる機能。



ひろたびプランナー
旅の提案例

(4) インバウンド事業道場の開催

観光事業者の人的交流ができる場を運営し、SNSなどで情報提供や参加者相互の情報交換を行うとともに、参加者を対象とした産業施設等の現地見学会やセミナー、美術館特別展の鑑賞会などを開催した。

- ・登録者数 211人

【開催実績】

開催日	内 容	参加者数
令和4年 6月1日(水)	現地見学会「小西養鯉場」	12人
6月30日(木) 7月12日(火)	現地見学会「サクラオ ブルワリー&ディステ ィラリー 蒸留所」	23人
9月20日(火)	広島県立美術館特別展 「皇室の美と広島」 特別鑑賞会	71人※
10月13日(木)	セミナー 「観光プロダクトの作り方～平和大通り ” Akari Matsuri” 灯りまつりを開催して」 講師 (一社)My Japan 代表理事 三村 理紗 氏 (株)mint CEO 石飛 聡司 氏	8人
11月2日(水)	広島城フィールドワーク 講師：広島城学芸員 本田 美和子 氏 (同時開催) 広島城大菊花展みどころ案内	13人
12月9日(金)	セミナー 「外国人観光客おもてなしセミナー」～各国の 文化に配慮したお店ファンを獲得するには～ 講師：(一社)ひろしま通訳・ガイド協会 副会長 津山 睦美 氏 広島県よろず支援拠点コーディネーター バーカー 裕美子 氏	13人※
12月15日(木) 令和5年 3月29日(水)	現地見学会「船越まち歩きと梅田酒造場」	12人
2月1日(水)	現地見学会「島田水産 かきの水揚げ」	6人
2月13日(月)	ひろしま美術館特別展 「ピカソ 青の時代を超えて」 鑑賞会	30人※
2月24日(金)	中国運輸局「令和5年度事業説明会」 (オンライン)	65人※
3月15日(水)	現地見学会 「庭能花園 (にわよしかえん) 盆栽等」	10人
3月24日(金)	広島市現代美術館リニューアルオープン 特別展「Before/After」 鑑賞会	49人※

※インバウンド事業道場登録者以外の参加者を含む。



サクラオブルワリー&ディスティラリー現地見学会



広島市現代美術館リニューアルオープン特別展鑑賞会

2 観光資源整備・開発事業

(1) 広島市観光振興ネットワーク会議の運営

広島市及び周辺地域の観光振興に関して情報共有や情報交換を行い、観光関係者の連携を図った。

- ・開催回数 1回（令和4年4月27日（水））

(2) 広島湾ナイトクルージングの実施

船舶事業者等で構成する実行委員会の事務局として、広島湾一帯を新たな観光ゾーンとして定着させるため、「広島湾ナイトクルージング」を実施した。

- ・実施期間 令和4年7月16日（土）～9月30日（金）
- ・航路数 6航路
- ・乗船者数 2,923人



記念乗船会



ナイトクルージング

(3) 観光プロダクトの開発

広島を訪れる観光客の満足度を上げ周遊促進や滞在時間の延長を図るため、観光プロダクト開発に取り組む事業者や起業家に対し、観光プロダクト開発の計画作成や試行・マーケティング調査、広報等の支援を行った。

ア 事業計画作成への支援

観光プロダクトの事業化の進捗状況に応じて、職員による相談、助言を行うとともに、関係機関や関連事業者の紹介を行った。

また、外部機関が実施したイベント・行事への講師派遣やモニター参加などを行った。

【講師派遣などの実績】

実施日	案件名	支援内容
令和4年4月	広島県立美術館特別展 「皇室の美と広島」	外国人観光客向け情報発信方法の助言
令和4年4月～ 令和5年3月	中国新聞 SELECT 「道草あっちこっち」への寄稿	記事寄稿（毎月1回）
令和4年4月～ 令和5年3月	広島体験型観光事業者連合会 （HAC）への支援	運営への助言
令和4年5月～ 令和5年3月	広島アドベンチャーツーリズム協議会	会員として参画 ・企画内容への提言
令和4年5月～ 令和5年3月	広島を拠点にしたインバウンドツーリズム 活性化協議会	会員として参画 ・運営への助言
令和4年 6月21日（火）	品川翔英高等学校 観光講座 「広島市の観光について」	講義
令和4年11月 令和5年3月	インバウンド・ツーリズム商談会「Japan Tourism Online Fair in Hiroshima」	実施・開催への助言
令和4年 11月 9日（水） 10日（木）	中国運輸局「海洋周辺地域における訪日 観光の魅力向上及び安全安心な再開促進 事業」	シースピカ体験乗船会 ・参加者募集への協力 ・ツアー内容への提言
令和4年 12月21日（水）	比治山大学短期大学部 観光講座 「広島の観光振興について」	講義
令和5年 1月23日（月） ～25日（水）	賀茂鶴×JAL「蔵人体験プレミアムツ アー仕込み体験～冬～」	モニター参加 ・ツアー内容への提言
令和5年 3月2日（木）	流通科学大学 観光講座 「広島市の観光の概況」	講義

イ 実践の場の提供

観光プロダクトの販売を目指す事業者に対し、観光客等を想定した試行を行う実践の場を提供するとともに、実施内容、販売手法の振り返りを行い、改善を促すなど商品化に向けた支援を行った。

- ・開催期間 令和4年11月12日（土）～13日（日）
- ・場 所 基町環境護岸 空鞘橋下流部
（ひろしま川まつり”RiverDo! 2022” ※ 実施会場内）
- ・参加団体 2事業者
（一社）旧舞のとびら
（実施内容：神楽用具の制作体験、神楽衣装・おろちの展示）
グラッシア英会話スクール
（実施内容：外国人向け習字・水引き制作体験）

※ひろしま国際 SUP オープンレースをメインイベントとし、その他のサブイベントが基町環境護岸 空鞘橋下流部を中心に開催された。



(一社) 旧舞のとびら



グラッシア英会話スクール

ウ ツーリズムEXPOジャパン2022への出展

世界最大級の観光博「ツーリズムEXPOジャパン2022」へブース出展し、国内旅行会社との商談を行うとともに、一般入場者に対し観光プロダクトや広島県の観光資源のPRを行った。

- ・開催期間 令和4年9月22日(木)～25日(日)
- ・場 所 東京ビッグサイト(東京都)
- ・商談件数 7社(国内旅行会社)
- ・来場者数 124,074人(主催者発表)



エ 情報発信の強化

(ア) J N T Oを通じた海外への情報発信の強化

J N T Oを通じて7件の情報発信などを行い、映画「ドライブ・マイ・カー」ロケ地や錦鯉、神楽公演など6件が、J N T Oパリ事務所、シンガポール事務所及びローマ事務所などから当地の旅行会社などに情報発信された。

【情報発信された内容】

投稿日	投稿内容	現地発信日	発信事務所等(SNS 種類)
令和4年 5月25日(水)	真っ赤なサーブ 900 が 駆け抜けた第94回アカ デミー賞®受賞映画『ド ライブ・マイ・カー』 のロケ地を巡ろう！	6月28日(火)	パリ事務所(ホームページ) ※仏語表記、カンヌ映画祭の件 を追記記載
		7月28日(木)	パリ事務所(Facebook) ※仏語表記、カンヌ映画祭の件 を追記記載
		8月4日(木)	シンガポール事務所 (Facebook)

投稿日	投稿内容	現地発信日	発信事務所等 (SNS 種類)
令和4年 6月 3日(金)	ひろしま神楽定期公演 2022	7月 8日(金)	海外メディア向けのプレスリリースサイト「Japan Online Media Center」から配信
7月15日(金)	錦鯉の産地広島で錦鯉の泳ぎに癒されませんか。(小西養鯉場)	8月 1日(月)	パリ事務所 (ホームページ)
		9月13日(火)	パリ事務所 (Facebook)
10月21日(金)	大聖院のダルマに関するInstagram 投稿	12月18日(日)	香港事務所 (Instagram)
令和5年 1月19日(木)	モーニング文化発祥の地 広島のモーニングの歴史と文化	2月 6日(月)	マニラ事務所 (Facebook)
		2月17日(金)	在フィリピン日本大使館 (Facebook) ※上記掲載をシェア
		3月23日(木)	シンガポール事務所 (Instagram)
3月13日(月)	ひろしま神楽定期公演 2023	3月27日(月)	ローマ事務所 (Instagram)
		3月28日(火)	ローマ事務所 (Facebook)
		3月31日(金)	パリ事務所 (Facebook)

Découvrez les lieux de tournage du film « Drive My Car » !

Documentaire - 2023 - Japon - 100 minutes - 16/9

"Drive My Car" est un film basé sur un roman de Haruki Murakami, qui a remporté le 94e Academy Award® du meilleur long métrage international (Réalisateur: Ryusuke Hamaguchi). Le film a également remporté 3 prix au Festival de Cannes.

C'est l'histoire de Kafuku, un acteur de théâtre et metteur en scène veuf qui souffre de la perte soudaine de sa femme. Il rencontre Misaki, une conductrice qui conduit sa SAAB 900 pour lui alors qu'il dirige une pièce de théâtre à Hiroshima. Ils s'ouvrent progressivement l'un à l'autre en passant de plus en plus de temps ensemble, mais dans le même temps, Kafuku doit faire face à lui-même.

La plupart des principaux lieux de tournage se trouvent à Hiroshima. La commission du film qui a soutenu le tournage à Hiroshima a créé une carte numérique répertoriant les différents endroits. Pourquoi ne pas visiter les lieux de tournage du film pour voir les magnifiques paysages d'Hiroshima parsemés dans le film ?

- L'usine d'incinération de Naka

Elle apparaît comme étant l'endroit préféré de Misaki. Elle explique à Kafuku que la ligne de l'axe de la paix qui part du Parc du Memorial de la Paix passe par le passage de l'atrium sans être bloquée par le bâtiment et se dirige vers la mer. Cette installation est une usine de traitement des déchets qui a été conçue par Yoshio Taniguchi, l'architecte connu pour avoir conçu le MoMA, le musée d'art moderne de New York.

À l'extérieur de l'usine, une scène mémorable a été filmée dans laquelle Misaki parle de ce qu'elle pense de la SAAB adorée de Kafuku.



JNTO パリ事務所のホームページ
(映画「ドライブ・マイ・カー」ロケ地)

Scopri il Giappone

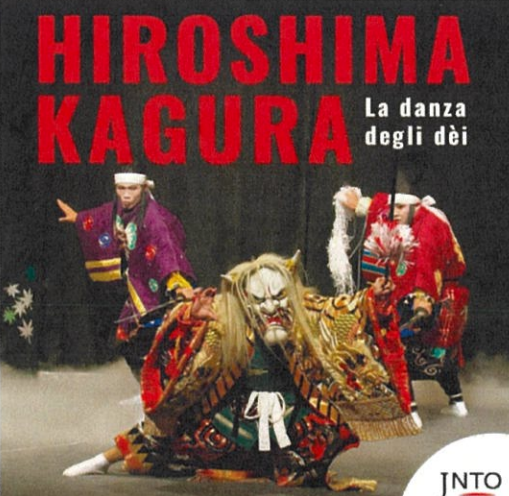
La danza #Kagura, una delle arti performative tradizionali giapponesi sorta per propiziare un buon raccolto, racconta i miti delle origini e delle divinità del pantheon shintoista.

Molti stili diversi di Kagura si sono sviluppati nel corso dei secoli in diverse aree del paese. Presso il Centro Cultura della Prefettura di #Hiroshima, a pochi passi dal Parco della Pace, potrete assistere ogni mercoledì dalle 19.00 a spettacoli di Kagura (da aprile a dicembre).

Per informazioni sui biglietti visitare il seguente link
<https://www.rccbc.co.jp/event/kagura/en/>

Piccola curiosità: lo stilista KENZO, in una delle sue sfilate a Parigi, ha presentato una sua collezione utilizzando musiche, atmosfere e suggestioni tipiche di questa danza.

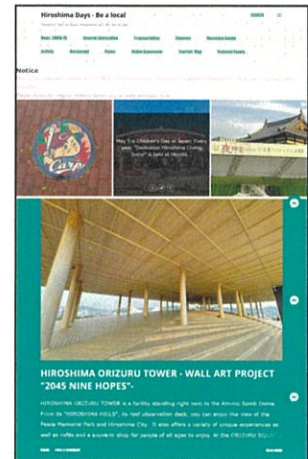
#giapponemonogatari #scopriilgiappone #giapponedaracontare #tradition #JNTOPartners



JNTO ローマ事務所の Facebook
(神楽公演)

- (イ) 外国人観光客向けフリーペーパーの発行
オンラインで観光プロダクトなど広島の情報発信を行った。

- ・名 称 Hiroshima Days - Be a Local
(<https://hiroshima-days.blogspot.com/>)
- ・言 語 英語
- ・記事掲載数 4 件
- ・ページビュー数 2, 273 ページビュー



- (ウ) J N T O 「Fun From Home」 事業への参加

J N T O が複数の海外事務所のネットワークを通じて、国内の旬な観光情報をライブ配信する「Fun From Home」事業に参加し、広島の最新情報を配信した。

- ・実 施 日 令和5年2月7日(火)
- ・タイトル 「厳島神社の大鳥居の絶景と宮島の町歩き」
- ・配信内容 厳島神社大鳥居、大聖院
着付体験や人力車乗車など
広島市から宮島までのアクセス
- ・配 信 先 トロント、シドニー、クアラルンプール、デリー（アーカイブ配信）ほか
- ・動画再生数 6, 307 回（アーカイブ視聴も含む。）



撮影風景



配信画面

オ 国内外旅行会社向け観光プロダクトページの開設【新規】

広島市及び近隣市町の観光プロダクトの販路を拡大するための国内外の旅行会社向けページについては、当ビューローが参画している「広島を拠点にしたインバウンドツーリズム活性化協議会」で当該機能を有するサイトを開設することとなったため、同サイトの開設・運営を積極的に支援することとした。

(4) 川（デルタ）ブランド化事業【新規】

観光資源としての「水の都ひろしま」の認知度向上を図るため、観光客向けリーフレットを作成・配布し、PRに努めた。

- ・タイトル 「広島 川 たび」
- ・部 数 4, 000 部
- ・配 布 先 ツーリズムEXPOジャパン2022会場
ひろしまブランドショップ「TAU」
広島市観光案内所、広島空港、宿泊施設等



3 観光宣伝・誘致活動推進事業

(1) 観光客誘致プロモーション活動

ア 国内観光客への宣伝・誘致活動

事業名	時期	場所
ツーリズムEXPOジャパン2022への出展 (来場者数124,074人)	令和4年9月22日(木) ～25日(日)	東京都
宮島・広島・岩国・呉・廿日市共催 首都圏観光宣伝隊への参加 (訪問件数44件)	令和4年12月6日(火) ～8日(木)	東京都

イ 外国人観光客への宣伝・誘致活動

各種商談会、フォーラム等に参加し、訪日旅行取扱旅行会社を中心にプロモーション活動を行った。

事業名	時期	場所
VISIT JAPAN トラベル&MICEマート2022への出展 (商談件数34件)	令和4年9月22日(木) ～24日(土)	東京都
JNTOインバウンド旅行振興フォーラムへの参加(オンライン)	令和4年9月7日(水) ～8日(木)	—
中国地方インバウンドフォーラムへの参加 (商談件数5件)	令和5年2月9日(木)	山口県



ツーリズムEXPOジャパン
2022 出展ブース



宮島・広島・岩国・呉・廿日市共催
首都圏観光宣伝隊
街頭宣伝(JR品川駅)



VISIT JAPAN トラベル
&MICEマート2022

また、JNTOの北京、フランクフルト、パリなど10の海外事務所を情報拠点として活用するとともに、各種旅行博において、観光ガイドマップ等を現地の旅行会社や一般消費者へ配布し、広島のPRを行った。

【J N T O 海外事務所への観光ガイドマップ配布実績】

J N T O 海外事務所	ようこそ！広島へ		きんさいひろしま (英語)
	言語	配布部数	配布部数
ソウル事務所	ハングル	1 0 0 部	—
北京事務所	中国語（簡体字）	8 5 0 部	—
成都事務所	中国語（簡体字）	2 0 0 部	—
香港事務所	中国語（繁体字）	1 0 0 部	—
バンコク事務所	タイ語	2 0 0 部	1 0 0 部
クアラルンプール事務所	英語	5 0 部	—
	中国語（簡体字）	5 0 部	—
マドリード事務所	スペイン語	2 0 0 部	—
フランクフルト事務所	ドイツ語	5 0 0 部	—
パリ事務所	フランス語	3 0 0 部	—
ドバイ事務所	英語	5 0 部	5 0 部

【旅行博への観光ガイドマップ配布実績】

旅行博名	ようこそ！広島へ	
	言語	配布部数
2022 台北国際観光博覧会	中国語（繁体字）	2 0 0 部
2022 高雄市旅行公会国際旅展	中国語（繁体字）	2 0 0 部
2022 台中国際旅展	中国語（繁体字）	2 0 0 部
2022 シンガポール旅行博	英語	2 0 0 部
Japan Travel Fair 2022 (シンガポール)	英語	2 0 0 部
Visit Japan FIT Fair #14 (タイ・バンコク)	英語	1 0 0 部
	タイ語	1 0 0 部
2023 マレーシア旅行博	英語	1 0 0 部
	中国語（簡体字）	1 0 0 部
Astindo Travel Fair 2023 (インドネシア)	英語	2 0 0 部

※「ようこそ！広島へ」… 着地型パンフレット(広島を周遊してもらうことを目的としたパンフレット)
「きんさい ひろしま」… 発地型パンフレット(広島へ来てもらうことを目的としたパンフレット)

ウ SNSによる情報発信

SNSを活用し、国内外へ最新情報を始めとする様々な情報を発信することにより、広島への観光客誘致を推進した。

- ・種類 Twitter、Facebook、Instagram、YouTube
- ・総フォロワー数 24,870人

(2) 地域観光の推進

(観光情報を発信する祭り・イベント等への支援)

ア 第33回湯の山温泉桜まつり

- ・開催予定日 令和4年4月初旬
- ・場所 クアハウス湯の山前特設会場ほか
- ・実施主体 湯の山温泉まつり実行委員会
(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により開催中止)

イ 第30回湯来温泉ホテルまつり

- ・開催予定日 令和4年6月下旬
- ・場所 湯来交流体験センター
- ・実施主体 湯来温泉観光商工同業組合
(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により開催中止)

(3) 観光宣伝物作成

着地型パンフレット「ようこそ！広島へ観光ガイドマップ」を作成し、市内外の観光案内所、宿泊施設、商業施設などに配布することで、広島への観光客誘致・周遊を推進した。

パンフレットの名称	言語	数量
ようこそ！広島へ観光ガイドマップ	英語	52,800部
	ドイツ語	400部
	フランス語	2,800部
	イタリア語	2,800部
	スペイン語	3,400部

※「ようこそ！広島へ 観光ガイドマップ」日本語版、その他の外国語版及び「きんさいひろしま」日本語版・英語版については在庫があったため、作成していない。

(4) 親善交流

観光親善大使を含む訪問団を結成して広島市と相互交流のある都市を訪れ、行政・メディア・観光協会等関係機関への観光PRを実施するとともに、親善訪問団の受入れを実施することにより、都市間の親善交流を図ることとしていたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、広島東洋カープ沖縄協力会の受入を除き全て中止となった。

ア 親善訪問

名 称	時 期
第 3 3 回 浜田市親善訪問	令和 4 年 8 月 (中止)
第 4 0 回 沖縄親善訪問	令和 4 年 8 月 (中止)
第 4 1 回 北広島市親善訪問	令和 4 年 9 月 (中止)

イ 親善訪問団受入

名 称	時 期
広島東洋カープ沖縄協力会	令和 4 年 4 月 2 2 日 (金)
北広島市子ども大使	令和 4 年 8 月 (中止)

(5) 広島観光親善大使による観光宣伝活動

広島市の代表にふさわしい意欲あふれる観光親善大使 3 人を選考し、観光関連事業において観光 P R を行うとともに、広島観光親善大使ブログ等 S N S による情報発信を行い、広島への観光客誘致を推進した。

【実 績】 派遣件数 3 4 件



2022 ゆかたできん祭



新旧親善大使交代式



首都圏観光宣伝隊



在阪スポーツ新聞社表敬訪問



賛助会員優良従業員表彰式



大使インスタグラム

4 観光施設管理運営等事業

(1) 観光案内所の運営

ア 紙屋町シャレオ内観光案内所の運営

広島市及びその周辺地域を訪れる観光客の利便性の向上を図るため、紙屋町シャレオ内観光案内所※を、年中無休で運営した。

- ・ 運営時間 11:00～17:00
- ・ 案内件数 8,799 件 (うち外国人対応 886 件)

※紙屋町シャレオ内観光案内所は、J N T O から、広域案内かつ常時英語対応可を要件とする「外国人観光案内所」カテゴリー 2 として認定されている。

イ 広島市観光案内所の総合的な運営支援

広島市が設置する観光案内所（５か所※）の機能向上と連携促進を図るため、総合的な運営支援を行った。

- ・日報等の情報共有による案内サービスの充実
- ・連携推進会議開催を通しての観光案内所スタッフ間の交流促進による運営の円滑化 など

※広島市観光案内所：広島駅総合案内所、バスセンター総合案内所、広島港総合案内所、平和記念公園レストハウス観光案内所、紙屋町シャレオ内観光案内所

ウ 広島広域都市圏内の観光案内所等との連携強化

広島市、呉市など１７市町の観光案内所等との連携を図り、コミュニケーションツールである「Slack」を活用し、タイムリーな観光情報を共有することにより、観光客の利便性の向上を図り、満足と安心を与える環境を整備するとともに、広域都市圏内での周遊促進に取り組んだ。

【連携市町】

広島市、呉市、竹原市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、安芸太田町、北広島町、大崎上島町、世羅町、三次市、岩国市、柳井市、周防大島町、浜田市、邑南町（１７市町 ２６観光案内所等）



「Slack」画面

(2) 来広観光客等動向調査

来広観光客の質的構成や動態をアンケート等により調査するとともに、広島市の観光情報に係る観光概況データを収集した。

ア 来広観光客アンケート調査

年４回（６月１０日（金）、８月１９日（金）、１０月１４日（金）、１２月９日（金））、広島市を訪れた観光客を対象にアンケート調査を行った。（回収数４９２人）

イ 入込観光客調査

宿泊、観光施設及び交通機関等を対象に入込観光客調査（回収数３１３件）を行った。

(3) ひろしまライトアップ事業の運営その他

「広島祭委員会」、「ひろしまライトアップ事業実行委員会」の事務局分室を設置し、次の事業を開催することにより、広島への観光客誘致を推進した。

名 称	主 催	開 催 期 間 等	備 考
第45回 ひろしまフラワー フェスティバル	ひろしまフラワー フェスティバル実 行委員会	令和4年5月3日(火) ～5日(木) 〔新型コロナウイルス感染症の 感染拡大の影響により縮小開催〕	・広島国際会議場 フェニックスホ ール等で一般公 募した出演者に よるステージパ フォーマンスを 展開 ・保育園児等が鉢 に描いたフラワー ポット等を展示 したフラワーガ ーデンを実施 ・本通り商店街や 近隣商店街、大 型店等と連携し たスタンプラリー を実施
大文字まつり	広島祭委員会、 大文字保存会、 中国新聞社	新型コロナウイルス感染症の感染拡 大の影響により開催中止	
七夕まつり	広島祭委員会、 広島市商店街連合会、 中国新聞社	令和4年7月 1日(金) ～10日(日)	6商店街で実施
広島湾ナイト クルージング	広島湾ナイトクルー ジング実行委員会	令和4年7月16日(土) ～9月30日(金)	(再掲)
2022 広島みなと 夢 花火大会	広島祭委員会、 広島港まつり委員会、 広島観光コンベンシ ョンビューロー、 中国新聞社	新型コロナウイルス感染症の感染拡 大の影響により開催中止	
ピースメッセージ とうろう流し	広島祭委員会、 広島市商店街連合会、 中国新聞社	令和4年8月6日(土) 〔新型コロナウイルス感染症の感染拡 大の影響により、一部内容を変更し て開催〕	・セレモニー及び 主催者による流 灯 ・一般参加者のメ ッセージが記入 されたとうろう を主催者及びボ ランティアが流 灯

名 称	主 催	開催期間等	備 考
広島城大菊花展	広島祭委員会、 広島菊友会、 広島市、 中国新聞社	令和4年10月29日（土） ～11月13日（日）	・広島城三の丸が 工事のため、二 の丸会場のみで 展示、開催 （来場者数） 6万5千人
広島ドリーム花火 2022	広島祭委員会、 広島観光コンベンシ ョンビューロー、 中国新聞社	令和4年11月19日（土） 〔2022 広島みなと 夢 花火大会の 代替イベントとして実施〕	・「まちじゅう花 火：奇跡の一夜」 と題し、市内8 か所（各区1か 所）からサプラ イズ花火を打上 げ ・打上げの様子を ドローン映像等で ライブ配信 （視聴者） 約1万1千人
ひろしま ドリミネーション 2022	ひろしまライトア ップ事業実行委員 会	令和4年11月17日（木） ～令和5年1月 3日（火）	（来場者数） 66万8千人



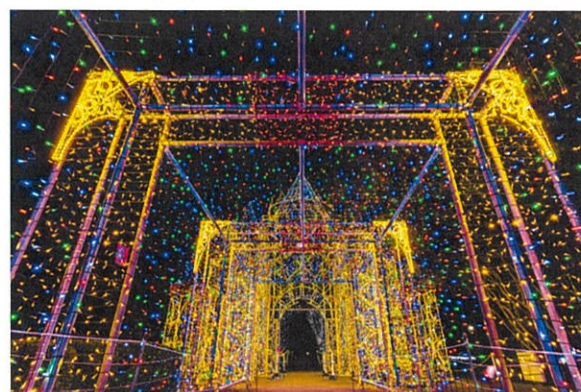
ひろしまフラワーフェスティバル



広島城大菊花展



広島ドリーム花火



ひろしまドリミネーション

(4) ホームページの運営

広島県と広島市が共同運営するひろしま公式観光サイト「Dive! Hiroshima」において、国内外へ最新情報を発信し広島への観光客誘致を推進した。

ひろしま公式観光サイト「Dive! Hiroshima」の概要

- ・運営主体 広島県（広島県観光連盟）・広島市共同運営
- ・対応言語 日本語/英語/フランス語/ドイツ語/中国語(繁体字、簡体字)/韓国語/タイ語
- ・情報掲載エリア 広島県全市町+山口県・島根県の一部(広島広域都市圏)
+愛媛県の一部（広島県観光連盟会員）

- ・訪問者数 189万人
- ・ページビュー数 706万ページビュー

【SNSの活用状況】（再掲）

- ・種類 Twitter、Facebook、Instagram、YouTube
- ・総フォロワー数 24,870人

(5) フィルム・コミッション事業の運営

広島での映画、テレビドラマ等のロケ撮影の誘致・支援を行い、広島発の映像情報の発信などにより、広島のイメージアップを図るとともに、広島への観光客誘致を推進した。

ア ロケ撮影の誘致

映画監督、プロデューサー等の映像制作者が一堂に集う国内外のトレードショーや映画祭を面談の機会と捉え、映像制作者のアポイントを取って個別にロケ撮影誘致活動を行った。

区分	事業名	期 間	場 所	面談者数
映像関連イベント	東京国際映画祭・TIFFCOM (オンライン)	令和4年10月25日(火) ～27日(木)	東京都	7人
	広島国際映画祭の参加映像 制作者への誘致活動	令和4年11月18日(金) ～20日(日)	広島市	25人
	JFC全国ロケ地フェア	令和5年 1月16日(月) ～17日(火)	東京都	37人
	2023ロッテルダム国際 映画祭【新規】	令和5年 1月24日(火) ～30日(月)	ロッテルダム (オランダ)	28人
映像制作者訪問等による誘致活動		随 時	東京ほか	14人

【実績】誘致件数 18件

(内訳：映画2件、ドキュメンタリー映画1件、テレビ5件、その他10件)



広島国際映画祭 2022

イ ロケ撮影の支援

ロケ地情報の提供、施設の使用調整・許可申請手続、ボランティア・エキストラの募集、ロケハン同行・ロケ撮影立会等を行い、ロケ撮影を支援した。

区 分	支 援 件 数
映画	14件
テレビ（ドラマ・旅番組・情報番組等）	87件
WEB	43件
その他（プロモーションビデオ、雑誌、TVCM等）	112件
計	256件

※主な支援作品

- ・映画「ミステリと言う勿れ」（松山博昭監督）
- ・映画「TOUCH」（バルタザール・コルマウクル監督）ほか



映画「TOUCH」のロケ撮影風景



バルタザール・コルマウクル監督との打ち合わせ風景

ウ ロケ撮影支援作品を活用したプロモーション活動・ロケ撮影環境の整備

ロケ地マップの活用、パネル展の開催及びメールマガジンによる情報発信等のプロモーション活動を行い、国内外からの観光客誘致を図るとともに、フィルム・コミッション事業に対する理解・協力の促進や関係者との連携を図り、ロケ撮影のしやすい環境づくりを行った。

(ア) 広島フィルム・コミッションPRパネル展の開催

- ・映画「ドライブ・マイ・カー」ロケ撮影風景パネル展
会場：広島空港、蔦屋家電、安公民館、吉島公民館ほか
- ・映画「こちらあみ子」ロケ撮影風景パネル展
会場：県立図書館、蔦屋家電、二葉公民館、井口公民館ほか
- ・映画「吟ずる者たち」ロケ撮影風景パネル展
会場：楠那公民館

(イ) 広島国際映画祭でのPR

- ・広島に関連する3作品の上映及びゲストトークショーを開催
- ・広島フィルム・コミッションPRパネル等の展示



ゲストトークショー（森井勇佑監督）



PRパネル展

(ウ) 広島フィルム・コミッション設立20周年記念行事

a 講演会

- ・開催日 令和4年6月22日(水)
- ・場所 グランドプリンスホテル広島
(広島市南区)
- ・内容
テーマ「広島で映画やドラマの話をしよう！」
ゲスト 映画監督 土井 裕泰 氏
- ・参加者数 200人



b 「スクリーンの中の広島」～広島ゆかりの映画上映とポスター展～

【映画上映】

- ・開催日 令和4年3月1日(水)～3月17日(金) (うち11日間)
- ・場所 広島市映像文化ライブラリー ホール
- ・主催 広島市映像文化ライブラリー
- ・作品 「この世界の片隅に」など11作品

【ポスター展】

- ・開催日 令和4年3月25日(土)～4月9日(日)
- ・場所 広島市立中央図書館 2階展示ホール
- ・主催 広島市立中央図書館
- ・内容 広島フィルム・コミッション支援作品のポスター等の展示



ポスター展

エ 映像コンテンツ販売の支援

広島を題材に撮影された映像コンテンツの販売促進を支援した。

事業名	期間	場所
東京国際映画祭・TIFFCOM (オンライン)	令和4年10月25日(火) ～27日(木)	東京都

オ フィルム・コミッション間の連携

国際フィルムコミッションズ協会(AFCI)、アジア・フィルムコミッション・ネットワーク(AFCNet)、ジャパン・フィルムコミッション(JFC)、フィルム・コミッション中国ブロック会議に参加することなどにより、意見交換や情報収集に努めた。

また、近隣地域のフィルム・コミッション、自治体と連携するとともに JFC エリアマネージャーの一員としてロケ撮影誘致やロケ撮影支援等を行った。

(6) 観光宣伝物作成

着地型パンフレット「ようこそ！広島へ観光ガイドマップ」を作成し、広島市が設置する街角観光案内所「トラベルパル」及び「トラベルパル・インターナショナル」などで配布した。

また、令和3年度に作成したロケ地マップ「ひろシネマっぷ」を増刷し、市内外の観光案内所等に配布することにより、広島への観光客を誘致するとともに観光客の周遊促進を図った。

パンフレットの名称	言語	数量
ようこそ！広島へ観光ガイドマップ	英語	30,000部
	ドイツ語	3,000部
	フランス語	3,000部
	イタリア語	3,000部
	スペイン語	3,000部
広島フィルム・コミッションロケ地マップ「ひろシネマっぷ」	日本語	10,000部

※「ようこそ！広島へ観光ガイドマップ」日本語及び上記以外の外国語版については在庫があったため、作成していない。

【その他】

I その他事業

1 賛助会員向け事業

(1) 会報の発行

コンベンションの開催情報や当ビューローの活動状況等を掲載した会報「Monthly News」を発行し、賛助会員等へ情報提供を行った。（毎月400部）

(2) 優良従業員表彰及び賛助会員交流会の実施

賛助会員の企業・団体に勤務する優秀な従業員を表彰し、観光振興事業及びコンベンション振興事業の健全な発展及び観光客への接遇向上を図った。また、併せて賛助会員交流会を開催し、賛助会員同士の交流を深めた。

ア 優良従業員表彰式

- ・開催日 令和5年2月6日（月）
- ・場所 ホテルグランヴィア広島（広島市南区）
- ・受賞者数 30人（13社）



イ 賛助会員交流会

- ・開催日 令和5年2月6日（月）
- ・場所 ホテルグランヴィア広島（広島市南区）
- ・参加者数 112人



2 職員の研修事業

J N T O等が主催する実務担当職員を対象とした研修会等に職員を参加させ、M I C E誘致や開催ノウハウを習得させた。

- ・ J N T O M I C Eセミナー ～ADVANCED～（上級編）
開催期間 令和4年12月14日（水）～15日（木）
場 所 丸ビルホール&コンファレンススクエア（東京都）
参加人数 1人
- ・ 2022年度下期 J C C B人材育成研修会
開催日 令和5年1月24日（火）
場 所 J N T O会議室（東京都）
参加人数 2人
- ・ 国際観光コンベンションフォーラム2023 in 仙台
開催期間 令和5年2月7日（火）～8日（水）
場 所 仙台国際センター（仙台市）
参加人数 1人

3 観光資源の維持管理

観光ライトアップ設備（15か所）、観光サイン（628基）及び「灯和の径」（57灯）等の維持管理を行った。

（参考）

無償使用貸借資産

事業を実施するに当たり、広島市から無償使用貸借している資産は次のとおりである。

（令和5年3月31日現在）

名 称	所 在 地	区分	現 在 高
広島商工会議所	中区基町5番地2	建物	事務室等 580.172㎡

【G7広島サミット関連事業等】

1 広島サミット県民会議総会等への出席

開 催 日 等	議 決 事 項 等
令和4年 7月21日(木) (設立総会)	【審議】 1 広島サミット県民会議（仮称）設立趣旨について 2 広島サミット県民会議（仮称）規約について 3 役員の選任について
7月21日(木) (第1回総会)	【審議】 1 広島サミット県民会議事業実施基本方針（案）について 【報告】 1 ドイツサミット開催地の視察報告について
7月21日(木) (第1回役員会)	【審議】 1 令和4年度事業計画（案）について 2 令和4年度収支予算（案）について
9月21日(水) (第2回役員会) (書面審議)	【審議】 1 広島サミット県民会議会員の追加について
11月1日(火) (第3回役員会)	【審議】 1 広島サミット県民会議への新規入会について 2 総会提案事項について 【報告】 1 県民会議事業の取組状況について
11月1日(火) (第2回総会)	【審議】 1 広島サミット県民会議役員の選任について 【報告】 1 県民会議事業の取組状況について
令和5年 1月17日(火) (第4回役員会)	【審議】 1 広島サミット県民会議令和4年度事業計画（変更案）について 2 広島サミット県民会議令和4年度収支予算（変更案）について 【報告】 1 県民会議事業の取組状況について 2 交通総量抑制対策に係る取組について
1月17日(火) (第3回総会)	【報告】 1 広島サミット県民会議令和4年度事業計画の変更について 2 広島サミット県民会議令和4年度収支予算の変更について 3 県民会議事業の取組状況について 4 交通総量抑制対策に係る取組について
2月27日(月) (第5回役員会) (書面審議)	【審議】 1 広島サミット県民会議への新規入会

開 催 日 等	議 決 事 項 等
令和5年 3月23日(木) (第6回役員会)	【審議】 1 広島サミット県民会議令和5年度事業計画(案)について 2 広島サミット県民会議令和5年度収支予算(案)について 【報告】 1 県民会議事業の取組状況について 2 交通総量抑制対策の推進について 3 周辺海域における船舶交通対策について
3月23日(木) (第4回総会)	【報告】 1 広島サミット県民会議への新規入会について 2 広島サミット県民会議令和5年度事業計画について 3 広島サミット県民会議令和5年度収支予算について 4 県民会議事業の取組状況について 5 交通総量抑制対策の推進について 6 周辺海域における船舶交通対策について

2 G7広島サミットを応援する取組

実 施 日	内 容	場 所
令和4年 9月22日(木) ～25日(日)	・「ツーリズム EXPO ジャパン」及び「Visit Japan トラベル&MICE マート」におけるG7広島サミットの 紹介及びPRチラシの配布 ・ブースにてG7広島サミットの広報及び一般来 場者の歓迎写真撮影を実施	東京ビッ グサイト (東京都)
10月～	ホームページにG7広島サミット県民会議のロゴ 及びリンクを掲載	—
10月～	機関紙「広島観光コンベンション」にG7広島サ ミット関連情報を掲載 (10月1日、1月1日、4月1日発行)	—
10月～	会報「Monthly News」にG7広島サミット県民会 議からのお知らせやG7広島サミット関連ニュー スを掲載(毎月1日発行)	—
10月29日(土) ～11月13日(日)	広島城二の丸で開催のイベント「広島城大菊花 展」において観光掲示板へのG7広島サミット県 民会議公式ポスターの掲示及びチラシの配布を実 施	広島城 二の丸 (中区)
11月10日(木)	大都市観光協会連絡協議会の会議においてG7広 島サミット県民会議公式チラシを配付	熊本市
11月16日(水)	セミナー「G7広島サミット開催に向けて 飲食 店向けベジタリアン対応実践セミナー ～ひびく ベジタリアン・メニューの作り方～」の開催	広島商工 会議所ビ ル会議室 (中区)
12月～	MICE 誘致セールス活動ツールへの「G7広島開 催」ラベルの貼付による情報発信	—

実 施 日	内 容	場 所
令和 4 年 1 2 月～	広島市観光案内所と連携している広島広域都市圏内の観光案内所等に G 7 広島サミット県民会議公式チラシの配架を依頼	15 市町 24 観光 案内所等
1 2 月 6 日 (火) ～ 8 日 (木)	「宮島・広島・岩国・呉・廿日市市共催首都圏観光宣伝隊」による首都圏での観光宣伝において、G 7 広島サミットの紹介及び P R チラシを配布	東京都
令和 5 年 1 月 1 8 日 (水)	アクト中食「FOOD&BEVERAGE」展における飲食店に向けたベジタリアン・ヴィーガン対応の促進	広島市 中 小 企 業 会 館 (西区)
2 月 7 日 (火)	日本政府観光局 (JNTO) が実施する「Fun From Home 事業」において、Facebook で宮島から海外向けライブ配信を実施し、広島紹介映像の中で G 7 広島サミット開催について周知	宮島 (廿日 市市) 及び Facebook
3 月～	MICE 誘致セールス活動ツール「MICE Planner's Guide」への G 7 広島サミットロゴマーク掲載による情報発信	—

第2表 決算報告書

決 算 報 告 書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

貸 借 対 照 表
令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
(1) 現金預金	55,660,659	62,596,889	△ 6,936,230
(2) 前払金	110,000	110,000	0
(3) 貯蔵品	197,462	155,711	41,751
流動資産合計	55,968,121	62,862,600	△ 6,894,479
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	972,044,760	972,044,760	0
定期預金	5,755,240	5,755,240	0
基本財産合計	977,800,000	977,800,000	0
(2) その他固定資産			
車両運搬具	1,091,762	1,370,510	△ 278,748
什器備品	5	5	0
電話加入権	446,920	446,920	0
その他固定資産合計	1,538,687	1,817,435	△ 278,748
固定資産合計	979,338,687	979,617,435	△ 278,748
資産合計	1,035,306,808	1,042,480,035	△ 7,173,227
II 負債の部			
1 流動負債			
(1) 未払金	24,934,808	35,931,148	△ 10,996,340
(2) 未払消費税等	2,463,500	2,415,000	48,500
(3) 前受金	15,000	30,000	△ 15,000
(4) 預り金	3,292,334	2,480,164	812,170
(5) 賞与引当金	10,204,477	9,682,765	521,712
流動負債合計	40,910,119	50,539,077	△ 9,628,958
2 固定負債			
(1) 退職給付引当金	95,967,679	89,108,613	6,859,066
固定負債合計	95,967,679	89,108,613	6,859,066
負債合計	136,877,798	139,647,690	△ 2,769,892
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
(1) 寄付金（広島市）	977,800,000	977,800,000	0
指定正味財産合計	977,800,000	977,800,000	0
（うち基本財産への充当額）	(977,800,000)	(977,800,000)	0
2 一般正味財産	△ 79,370,990	△ 74,967,655	△ 4,403,335
正味財産合計	898,429,010	902,832,345	△ 4,403,335
負債及び正味財産合計	1,035,306,808	1,042,480,035	△ 7,173,227

貸借対照表内訳表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業 会 計	収益事業等 会 計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部					
1 流動資産					
(1) 現金預金	34,010,420	22,501,726	△ 851,487		55,660,659
(2) 前払金	25,700		84,300		110,000
(3) 貯蔵品	102,034		95,428		197,462
流動資産合計	34,138,154	22,501,726	△ 671,759	0	55,968,121
2 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	862,203,703	56,378,595	53,462,462		972,044,760
定期預金	5,104,897	333,805	316,538		5,755,240
基本財産合計	867,308,600	56,712,400	53,779,000	0	977,800,000
(2) その他固定資産					
車両運搬具	1,091,762				1,091,762
什器備品	5				5
電話加入権	393,290	22,346	31,284		446,920
その他固定資産合計	1,485,057	22,346	31,284	0	1,538,687
固定資産合計	868,793,657	56,734,746	53,810,284	0	979,338,687
資産合計	902,931,811	79,236,472	53,138,525	0	1,035,306,808
II 負債の部					
1 流動負債					
(1) 未払金	20,626,423	1,151,797	3,156,588		24,934,808
(2) 未払消費税等	2,254,600	208,900			2,463,500
(3) 前受金			15,000		15,000
(4) 預り金	2,989,549	59,581	243,204		3,292,334
(5) 賞与引当金	8,888,197	295,900	1,020,380		10,204,477
流動負債合計	34,758,769	1,716,178	4,435,172	0	40,910,119
2 固定負債					
(1) 退職給付引当金			95,967,679		95,967,679
固定負債合計	0	0	95,967,679	0	95,967,679
負債合計	34,758,769	1,716,178	100,402,851	0	136,877,798
III 正味財産の部					
1 指定正味財産					
(1) 寄付金(広島市)	867,308,600	56,712,400	53,779,000		977,800,000
指定正味財産合計	867,308,600	56,712,400	53,779,000	0	977,800,000
(うち基本財産への充当額)	(867,308,600)	(56,712,400)	(53,779,000)		(977,800,000)
2 一般正味財産	864,442	20,807,894	△ 101,043,326	0	△ 79,370,990
正味財産合計	868,173,042	77,520,294	△ 47,264,326	0	898,429,010
負債及び正味財産合計	902,931,811	79,236,472	53,138,525	0	1,035,306,808

正 味 財 産 増 減 計 算 書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	13,124,115	13,124,078	37	
② 受取会費				
賛助会費受取会費	11,257,500	11,475,000	△ 217,500	
③ 事業収益	79,368,686	82,504,082	△ 3,135,396	
広告事業収益	782,000	1,089,600	△ 307,600	
観光親善大使派遣事業収益	416,000	162,000	254,000	
広島市受託収益	78,170,686	81,252,482	△ 3,081,796	
④ 受取負担金				
受取負担金	375,000	324,203	50,797	
⑤ 受取補助金等				
受取広島市補助金	215,657,184	196,752,782	18,904,402	
⑥ 雑収益	634,642	460,182	174,460	
受取利息	182	182	0	
雑収益	634,460	460,000	174,460	
経常収益計	320,417,127	304,640,327	15,776,800	
(2) 経常費用				
① 事業費	279,326,679	249,339,872	29,986,807	
役員報酬	8,145,014	8,099,551	45,463	
給料手当等	160,050,066	148,430,443	11,619,623	
賞与引当金繰入額	9,184,097	8,685,206	498,891	
退職給付費用	308,400	308,400	0	
福利厚生費	29,774,122	26,944,955	2,829,167	
賃金	1,966,760	5,038,322	△ 3,071,562	
報償費	1,155,078	494,313	660,765	
普通旅費	5,368,104	832,100	4,536,004	
消耗品費等	4,795,719	3,564,372	1,231,347	
燃料費	215,449	149,307	66,142	
食糧費	1,147,696	102,276	1,045,420	
光熱水費	934,804	901,818	32,986	
修繕料	568,169	531,635	36,534	
通信運搬費	1,900,263	1,519,677	380,586	
手数料等	2,043,100	583,770	1,459,330	
保険料	257,620	291,930	△ 34,310	
減価償却費	278,748	23,229	255,519	
委託料	15,869,405	18,984,003	△ 3,114,598	
使用料及び賃借料	4,590,543	4,359,768	230,775	
備品購入費	278,750	163,900	114,850	
負担金、補助及び交付金	25,752,072	14,843,897	10,908,175	
公課費	4,742,700	4,487,000	255,700	

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
② 管理費	45,493,783	55,201,491	△ 9,707,708	
役員報酬	7,079,302	7,039,793	39,509	
給料手当等	11,536,369	11,466,992	69,377	
賞与引当金繰入額	1,020,380	997,559	22,821	
退職給付費用	7,458,064	7,699,196	△ 241,132	
福利厚生費	3,838,969	3,789,068	49,901	
賃金	1,581,268	1,574,326	6,942	
報償費	165,000	90,000	75,000	
普通旅費	54,810	0	54,810	
交際費	30,000	0	30,000	
消耗品費等	366,541	727,622	△ 361,081	
食糧費	19,911	12,696	7,215	
光熱水費	0	208,761	△ 208,761	
通信運搬費	1,029,909	1,071,498	△ 41,589	
手数料等	159,210	232,350	△ 73,140	
委託料	1,195,176	6,024,335	△ 4,829,159	
使用料及び賃借料	5,812,338	7,008,060	△ 1,195,722	
備品購入費	0	1,892,770	△ 1,892,770	
負担金、補助及び交付金	4,073,936	3,465,115	608,821	
補償補填・賠償金	0	10,350	△ 10,350	
過年度補助金返還金支出	0	1,818,000	△ 1,818,000	
公課費	72,600	73,000	△ 400	
経常費用計	324,820,462	304,541,363	20,279,099	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,403,335	98,964	△ 4,502,299	
当期経常増減額	△ 4,403,335	98,964	△ 4,502,299	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	49,999	△ 49,999	
車両運搬具売却益	0	49,999	△ 49,999	
経常外収益計	0	49,999	△ 49,999	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	49,999	△ 49,999	
他会計振替額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 4,403,335	148,963	△ 4,552,298	
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 4,403,335	148,963	△ 4,552,298	
一般正味財産期首残高	△ 74,967,655	△ 75,116,618	148,963	
一般正味財産期末残高	△ 79,370,990	△ 74,967,655	△ 4,403,335	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	977,800,000	977,800,000	0	
指定正味財産期末残高	977,800,000	977,800,000	0	
III 正味財産期末残高	898,429,010	902,832,345	△ 4,403,335	

正味財産増減計算書内訳表
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科	目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合 計
		MICE振興事業	観光振興事業	小計	以卜の売店運営事業	その他事業	小計			
I 一般正味財産増減の部										
1 経常増減の部										
(1) 経常収益										
① 基本財産運用益										
基本財産受取利息										
② 受取会費		8,377,070	3,264,020	11,641,090		761,199	761,199	721,826		13,124,115
賛助会費受取会費										
③ 事業収益		482,000	7,389,000	7,871,000		850,000	850,000	3,018,500		11,257,500
広告事業収益		482,000	70,293,660	70,775,660		8,593,026	8,593,026			79,368,686
観光親善大使派遣事業収益			300,000	782,000						782,000
広島市受託収益			416,000	416,000						416,000
広島市受託収益			69,577,660	69,577,660		8,593,026	8,593,026			78,170,686
④ 受取負担金										
受取負担金										
⑤ 受取補助金等		95,780,160	82,551,718	178,331,878				37,325,306		215,657,184
受取広島市補助金		89,460	500,010	589,470		172	172	45,000		634,642
⑥ 雑収益			10	10		172	172			182
受取利息		89,460	500,000	589,460				45,000		634,460
雑収益										
経常収益計		104,728,690	163,998,408	268,727,098	0	10,579,397	10,579,397	41,110,632	0	320,417,127
(2) 経常費用										
① 事業費										
役員報酬		104,738,597	164,007,763	268,746,360		10,580,319	10,580,319			279,326,679
給料手当等		3,577,719	4,567,295	8,145,014						8,145,014
賞与引当金繰入額		49,949,567	105,541,906	155,491,473		4,558,593	4,558,593			160,050,066
退職給付費用		3,155,339	5,732,858	8,888,197		295,900	295,900			9,184,097
福利厚生費		96,000	212,400	308,400						308,400
賃金		9,564,187	19,442,509	29,006,696		767,426	767,426			29,774,122
報償費		1,201,960	764,800	1,966,760						1,966,760
普通旅費		148,490	942,188	1,090,678		64,400	64,400			1,155,078
消耗品費等		3,657,368	1,239,696	4,897,064		471,040	471,040			5,368,104
燃料費		2,503,010	2,120,806	4,623,816		171,903	171,903			4,795,719
食糧費		114,363	101,086	215,449						215,449
光熱水費		150,668	131,031	281,699		865,997	865,997			1,147,696
修繕料		171,419	94,250	265,669		934,804	934,804			934,804
通信運搬費		890,200	845,383	1,735,583		302,500	302,500			568,169
手数料等		32,125	2,010,975	2,043,100		164,680	164,680			1,900,263
保険料		86,120	171,500	257,620						2,043,100
減価償却費		278,748		278,748						257,620
委託料		5,739,689	8,745,295	14,484,984		1,384,421	1,384,421			278,748
使用料及び賃借料		1,742,202	2,792,406	4,534,608		55,935	55,935			15,869,405
備品購入費		44,800	233,950	278,750						4,590,543
負担金、補助及び交付金		21,620,323	4,012,729	25,633,052		119,020	119,020			278,750
公課費		14,300	4,304,700	4,319,000		423,700	423,700			25,752,072
										4,742,700

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合 計
	MICE振興事業	観光振興事業	小計	インパルス店運営事業	その他事業	小計			
② 管理費									
役員報酬							45,493,783		45,493,783
給料手当等							7,079,302		7,079,302
賞与引当金繰入額							11,536,369		11,536,369
退職給付費用							1,020,380		1,020,380
福利厚生費							7,458,064		7,458,064
賃金							3,838,969		3,838,969
報償費							1,581,268		1,581,268
普通旅費							165,000		165,000
交際費							54,810		54,810
消耗品費等							30,000		30,000
食糧費							366,541		366,541
通信運搬費							19,911		19,911
手数料等							1,029,909		1,029,909
委託料							159,210		159,210
使用料及び賃借料							1,195,176		1,195,176
負担金、補助及び交付金							5,812,338		5,812,338
公課費							4,073,936		4,073,936
経常費用計	104,738,597	164,007,763	268,746,360	0	10,580,319	10,580,319	45,493,783	0	324,820,462
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9,907	△ 9,355	△ 19,262	0	△ 922	△ 922	△ 4,383,151	0	△ 4,403,335
当期経常増減額	△ 9,907	△ 9,355	△ 19,262	0	△ 922	△ 922	△ 4,383,151	0	△ 4,403,335
2 経常外増減の部									
(1) 経常外収益			0				0	0	0
(2) 経常外費用			0				0	0	0
当期経常外増減額			0				0	0	0
他会計振替額									
税引前当期一般正味財産増減額	△ 9,907	△ 9,355	△ 19,262	0	△ 922	△ 922	△ 4,383,151	0	△ 4,403,335
法人税、住民税及び事業税			0				0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 9,907	△ 9,355	△ 19,262	0	△ 922	△ 922	△ 4,383,151	0	△ 4,403,335
一般正味財産期首残高	10,586,720	△ 9,703,016	883,704	20,676,527	132,289	20,808,816	△ 96,660,175	0	△ 74,967,655
一般正味財産期末残高	10,576,813	△ 9,712,371	864,442	20,676,527	131,367	20,807,894	△ 101,043,326	0	△ 79,370,990
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	867,308,600	0	867,308,600	0	56,712,400	56,712,400	53,779,000	0	977,800,000
指定正味財産期末残高	867,308,600	0	867,308,600	0	56,712,400	56,712,400	53,779,000	0	977,800,000
III 正味財産期末残高	877,885,413	△ 9,712,371	868,173,042	20,676,527	56,843,767	77,520,294	△ 47,264,326	0	898,429,010

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券は取得価額による原価法を採用している（償却原価法については、取得価額と債券金額との差額について重要性に乏しいため、適用していない。）。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価の切り下げの方法により算定）によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具及び什器備品……定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

賞与引当金……職員の賞与の支給に備えるため、支給対象期間に対応する支給見込額を計上している。

退職給付引当金……職員の退職給付に備えるため、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	972,044,760	0	0	972,044,760
定期預金	5,755,240	0	0	5,755,240
合 計	977,800,000	0	0	977,800,000

3 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産 からの充当額）	（うち一般正味財 産からの充当額）	（うち負債に 対応する額）
基本財産				
投資有価証券	972,044,760	(972,044,760)	(ー)	(ー)
定期預金	5,755,240	(5,755,240)	(ー)	(ー)
合 計	977,800,000	(977,800,000)	(ー)	(ー)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	2,572,738	1,480,976	1,091,762
什器備品	851,581	851,576	5
合 計	3,424,319	2,332,552	1,091,767

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
第 5 1 回利付国債	45,433,280	38,221,400	△ 7,211,880
第 1 0 9 回利付国債	295,413,000	331,350,000	35,937,000
第 1 2 1 回利付国債	296,391,000	336,600,000	40,209,000
第 1 5 9 回利付国債	80,601,480	79,882,200	△ 719,280
第 1 6 4 回利付国債	59,676,000	57,594,000	△ 2,082,000
第 1 7 4 回利付国債	194,530,000	182,700,000	△ 11,830,000
合 計	972,044,760	1,026,347,600	54,302,840

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残 高	当 期 増加額	当 期 減少額	当期末 残 高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
コンベンション振興事業補助金	広島市	0	82,027,191	82,027,191	0	—
観光事業補助金	広島市	0	68,550,769	68,550,769	0	—
管理運営補助金	広島市	0	65,079,224	65,079,224	0	—
合 計		0	215,657,184	215,657,184	0	

附 属 明 細 書

1 基本財産の明細

財務諸表に対する注記の「2 基本財産の増減額及びその残高」において記載しているため省略する。

2 引当金の明細

引当金の明細は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	89,108,613	7,406,464	547,398	0	95,967,679
賞与引当金	9,682,765	10,204,477	9,682,765	0	10,204,477

財 産 目 録

令和５年３月３１日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金 額	
(流動資産)	現金・預金	普通預金	広島銀行大手町支店	運転資金として	39,038,649	
			広島信用金庫八丁堀支店	〃	5,061,013	
			もみじ銀行広島中央支店	〃	7,999,329	
			広島市信用組合本店営業部	〃	561,668	
		定期預金	広島信用金庫八丁堀支店	〃	3,000,000	
	前払金	退職共済積立金及び駐車場賃借料		職員の退職共済積立金及び公用車駐車場賃借料	110,000	
貯蔵品	郵便切手・収入印紙等		事業・運営に使用する資産	197,462		
流動資産合計					55,968,121	
(固定資産)	投資有価証券	第５１回利付国債		満期保有目的の共用財産であり、運用益の８８．７％を公益目的事業に、５．５％を管理運営に、５．８％をその他事業に供している。	45,433,280	
基本財産		第１０９回利付国債			〃	295,413,000
		第１２１回利付国債			〃	296,391,000
		第１５９回利付国債			〃	80,601,480
		第１６４回利付国債			〃	59,676,000
		第１７４回利付国債			〃	194,530,000
		定期預金	広島市信用組合本店営業部		共用財産であり、運用益の８８．７％を公益目的事業に、５．５％を管理運営に、５．８％をその他事業に供している。	5,755,240
その他固定資産	車両運搬具	車両２台		公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している。	1,091,762	
	什器備品	パソコン２台、歓迎用看板土台１基、スーツケース２個		〃	5	
	電話加入権	電話８回線		共用財産であり、８８％を公益目的保有財産として公益目的事業に、７％を管理運営に、５％を収益等事業に供している。	446,920	
固定資産合計					979,338,687	
資産合計					1,035,306,808	
(流動負債)	未払金	厚生労働省年金局（広島東）ほか		令和４年度社会保険料等の未払分	24,934,808	
	未払消費税等	広島東税務署		令和４年度消費税等の未払分	2,463,500	
	前受金	賛助会員		翌年度の賛助会費	15,000	
	預り金	役員、職員等		源泉徴収所得税等の預り金	3,292,334	
	賞与引当金	役員、職員		役員、職員に対する賞与支払いに備えたもの	10,204,477	
流動負債合計					40,910,119	
(固定負債)	退職給付引当金	職員		職員１９名に対する退職金の支払いに備えたもの	95,967,679	
固定負債合計					95,967,679	
負債合計					136,877,798	
正味財産合計					898,429,010	

収 支 計 算 書
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差異 (A) - (B)	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入				
① 基本財産利息収入	13,124,000	13,124,115	△ 115	
(2) 会費収入				
① 賛助会費収入	10,996,000	11,257,500	△ 261,500	
(3) 事業収入	3,020,000	1,157,000	1,863,000	
① 広告収入	2,570,000	782,000	1,788,000	ホームページ広告収入等の減
② 負担金収入	450,000	375,000	75,000	賛助会員交流会参加負担金収入の減
(4) 補助金収入				
① 広島市補助金収入	224,573,000	215,657,184	8,915,816	大規模会議等への支援事業費等の減
(5) 受託事業収入				
① 広島市受託事業収入	82,490,000	78,170,686	4,319,314	観光案内所の運営費等の減
(6) 雑収入				
① 雑収入	1,044,000	1,050,642	△ 6,642	
事業活動収入計	335,247,000	320,417,127	14,829,873	
2 事業活動支出				
(1) MICE振興事業費支出	112,074,000	104,273,387	7,800,613	
① 情報収集事業費支出	1,824,000	1,791,374	32,626	
② MICEの誘致・支援事業費支出	32,837,000	28,287,476	4,549,524	負担金、補助及び交付金等の執行残
③ 広報・宣伝事業費支出	4,634,000	3,176,384	1,457,616	負担金、補助及び交付金等の執行残
④ 調査・企画事業費支出	637,000	484,232	152,768	委託料等の執行残
⑤ 事務費支出	972,000	883,622	88,378	
⑥ 人件費支出	71,170,000	69,650,299	1,519,701	給料手当等の執行残
(2) 観光振興事業費支出	97,699,000	94,142,509	3,556,491	
① 観光客の受入態勢整備事業費支出	1,259,565	1,162,715	96,850	
② 観光資源整備・開発事業費支出	2,953,885	1,714,106	1,239,779	委託料等の執行残
③ 観光宣伝・誘致活動推進事業費支出	8,708,800	7,499,765	1,209,035	委託料等の執行残
④ 事務費支出	1,380,750	1,261,975	118,775	
⑤ 人件費支出	83,396,000	82,503,948	892,052	
(3) 受託事業費支出				
① 観光施設管理運営等受託事業費支出	82,490,000	78,170,686	4,319,314	公課費等の執行残
(4) 貸付金支出				
① コンベンション開催準備資金貸付金支出	5,000,000	0	5,000,000	貸付件数減による未執行残

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差異 (A) - (B)	備 考
(5) その他事業費支出	2,595,000	1,962,458	632,542	
① 賛 助 会 員 向 け 事 業 費 支 出	1,599,000	1,305,314	293,686	消耗品費等の執行残
② 職 員 の 研 修 事 業 費 支 出	996,000	657,144	338,856	普通旅費等の執行残
(6) 管理費支出	39,389,000	38,611,896	777,104	
① 会 議 費 支 出	666,000	471,422	194,578	使用料及び賃借料等の執行残
② 事 務 費 支 出	14,389,000	14,089,277	299,723	
③ 人 件 費 支 出	24,334,000	24,051,197	282,803	
事業活動支出計	339,247,000	317,160,936	22,086,064	
事業活動収支差額	△ 4,000,000	3,256,191	△ 7,256,191	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
(1) 借入金収入	5,000,000	0	5,000,000	
① コンベンション開催準備資金借入金収入	5,000,000	0	5,000,000	広島市からの借入金収入の皆減
財務活動収入計	5,000,000	0	5,000,000	
2 財務活動支出				
(1) 借入金返済支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	5,000,000	0	5,000,000	
Ⅳ 予備費支出	1,000,000	0	1,000,000	
当期収支差額	0	3,256,191	△ 3,256,191	
前期繰越収支差額	14,487,000	22,006,288	△ 7,519,288	
次期繰越収支差額	14,487,000	25,262,479	△ 10,775,479	

収 支 計 算 書 内 訳 表
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 事業活動収支の部					
1 事業活動収入					
基本財産運用収入					
基 本 財 産 利 息 収 入	11,641,090	761,199	721,826		13,124,115
会費収入					
賛 助 会 費 収 入	7,389,000	850,000	3,018,500		11,257,500
事業収入	782,000	375,000			1,157,000
広 告 収 入	782,000				782,000
負 担 金 収 入	0	375,000			375,000
補助金収入					
広 島 市 補 助 金 収 入	178,331,878		37,325,306		215,657,184
受託事業収入					
広 島 市 受 託 事 業 収 入	69,577,660	8,593,026			78,170,686
雑収入					
雑 収 入	1,005,470	172	45,000		1,050,642
事業活動収入計	268,727,098	10,579,397	41,110,632	0	320,417,127

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
2 事業活動支出					
MICE興事業費支出	104,273,387				104,273,387
情報収集事業費支出	1,791,374				1,791,374
MICEの誘致・支援 事業費支出	28,287,476				28,287,476
広報・宣伝事業費支出	3,176,384				3,176,384
調査・企画事業費支出	484,232				484,232
事務費支出	883,622				883,622
人件費支出	69,650,299				69,650,299
観光振興事業費支出	94,142,509				94,142,509
観光客の受入態勢整備 事業費支出	1,162,715				1,162,715
観光資源整備・開発事業費支出	1,714,106				1,714,106
観光宣伝・誘致活動推進 事業費支出	7,499,765				7,499,765
事務費支出	1,261,975				1,261,975
人件費支出	82,503,948				82,503,948
受託事業費支出					
観光施設管理運営等 受託事業費支出	69,577,660	8,593,026			78,170,686
貸付金支出					
コンベンション開催準備 資金貸付金支出	0				0
その他事業費支出		1,962,458			1,962,458
賛助会員向け事業費支出		1,305,314			1,305,314
職員の研修事業費支出		657,144			657,144
管理費支出			38,611,896		38,611,896
会議費支出			471,422		471,422
事務費支出			14,089,277		14,089,277
人件費支出			24,051,197		24,051,197
他会計への繰入金支出					
公益目的事業会計等への 繰入金支出					
事業活動支出計	267,993,556	10,555,484	38,611,896	0	317,160,936
事業活動収支差額	733,542	23,913	2,498,736	0	3,256,191

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
Ⅱ 投資活動収支の部					
1 投資活動収入					
投資活動収入計					0
2 投資活動支出					
投資活動支出計					0
投資活動収支差額					0
Ⅲ 財務活動収支の部					
1 財務活動収入					
借入金収入	0				0
コンベンション開催準備 資金借入金収入	0				0
財務活動収入計	0	0	0	0	0
2 財務活動支出					
借入金返済支出	0				0
コンベンション開催準備 資金借入金返済支出	0				0
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
Ⅳ 予備費支出					0
当期収支差額	733,542	23,913	2,498,736	0	3,256,191
前期繰越収支差額	7,382,382	21,057,535	△ 6,433,629	0	22,006,288
次期繰越収支差額	8,115,924	21,081,448	△ 3,934,893	0	25,262,479

収 支 計 算 書 に 対 す る 注 記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、貯蔵品、未払金、未払消費税等、前受金及び預り金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目		前期末残高	当期末残高
資 産	現金預金	62,596,889	55,660,659
	未収金	0	0
	前払金	110,000	110,000
	貯蔵品	155,711	197,462
	合 計	62,862,600	55,968,121
負 債	未払金	35,931,148	24,934,808
	未払消費税等	2,415,000	2,463,500
	前受金	30,000	15,000
	預り金	2,480,164	3,292,334
	合 計	40,856,312	30,705,642
次期繰越収支差額		22,006,288	25,262,479

監 査 報 告 書

公益財団法人広島観光コンベンションビューロー
理事長 池 田 晃 治 様

令和5年5月15日

公益財団法人広島観光コンベンションビューロー

監 事 吉 岡 敬 司



監 事 広 中 正 紀



私たち監事は、令和4年度公益財団法人広島観光コンベンションビューローの会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、財務諸表及び財産目録等の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、監事会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び収支計算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。